

アウサレーション現場事例



厳しい予算内で、歴史的な建造物を再現するにあたり、ベルモント大学はドライビットの EIFS を検討しました



テネシー州ナッシュビルにある私立の一般教養教育大学である美しいベルモント大学が、大学の最新の建物である風格あるゴードン E インマンヘルスサービスセンターをドライビットの EIFS で覆って、伝統的な南部の建造物を見事に再現しました。

最先端の教室と研究所施設を要する 5,000m² の 4 階建て建物の設計は、大学とこの現場に選ばれた建設チームにとって大きな課題でした。大学がドライビット EIFS を選択肢の一つに検討したのは、建物をキャンパス内の他の伝統的な建物の様に見せたいという願望と現代の教育施設の需要を融合させつつ、明らかに伝統的な南部の建築的特徴を備えた、広大な都市キャンパスで最も知名度の高い建物にしたいという希望からでした。

「私たちがドライビットを選んだ理由は単純です：キャンパスにある他の建物と合わせる必要があり、ドライビットは私たちが見つけた、現場予算内で欲しい建物デザインを達成できる唯一の材料であったからです。」とナッシュビルにあるゼネコンの R.C マシュー社の現場担当のダンカルフーン氏は言っています。「何年間も多くの現場でドライビット EIFS を使っており、いつも結果に満足していました。インマンセンターは正に、自然の材料で建設をする余裕がない時にドライビットを如何に美しく使うかのうってつけの事例です。」

「ドライビット EIFS で得られる省エネ効果の様な性能値や確かなライフサイクルの利点は大学にとっても重要です。」とカルフーン氏は言

物件名：
ゴードン E インマンセンター
テネシー州、ナッシュビル

施主：ベルモント大学
テネシー州、ナッシュビル、ベルモンド
ブルバード 1900

設計：
アールスウェンソンアソシエイツ社
テネシー州、ナッシュビル

ドライビットシステム及び仕上材：
アウサレーションシステム
サンドペブル
サンドペブルファイブ

ゼネコン： R.C マシュー社
テネシー州、ナッシュビル

ドライビット施工：
J.L リーバイス建設
テネシー州、ナッシュビル

ドライビット代理店：
マスターアソシエイツ社
テネシー州、ナッシュビル

っています。ドライビット EIFS を使用するという学校の決断において、しかしながら、大学の歴史的な建築物を模倣することができる容易さと、より手頃なコストが最も大きな理由でした。「最近ではエネルギー効率が全てにおいて重要で、それは私も確信していますが、買った仕上材で何が出来るかが更に大切なのです。結果、建物はとても美しくなりました。」とカルフーン氏は述べています。

現場設計者のアールスウェンソン氏と関係者は、大学側のイメージを達成するのに一番の方法だったことと、現代の大学建築ではよく見落とされがちな建築のニュアンスを保つことができると考えたので、ドライビットの EIFS を指定しました。建築予算のしぼりや他の差し迫った教育の需要に予算を充てたいと言う考えもあり、建設費が高騰したら尚更、面白みのない真四角な建物が出来てしまいます。

「最上部のコーニスの仕事は、大学にとって財政的には不可能であったであろう設計をドライビット EIFS が可能にした良い例です。」とウェンデルブラウン、AIA、ESA の上級現場マネージャは言います。「大学は彼らが望んだ建物外観を得ることができ、伝統的な建築材料を使用した場合よりも、建築様式をより上手く表現することができました。これは私たち事務所が年々、ドライビットの EIFS を使っている理由であり、ドライビット製品にとっても満足している理由です。」

インマンセンターはキャンパス内で最も新しい建物なのですが、ベルモント大学がその要望のためにドライビットを選んだ理由はそれだけではありません。マシーセンターもまたドライビットの外装が特徴で、キャンパス内で 15 年間、建ち続けています。

ナッシュビルの J.L リーバイス建設はドライビット EIFS の施工業者でした。彼らはインマンセンターにアウサレーションシステムを用い、サンドペブルとサンドペブルファインを 2 色使いで 5,000m² 施工し、キャンパス周りに並んだ巨大なしつくい建物に限りなく酷似させました。

「率直に言って、大学はインマンセンターをキャンパスの古いしつくい建物の様にしたかったのですが、しつくいよりも性能の高い材料を使いたいとも思っていました。ドライビットの EIFS は大学側の要望に合致する材料でした。」とグレイリーバイス、J.L リーバイス建設社長は言っています。

ドライビット EIFS の冬の施工にはいくつかの小さな障壁があり、異常に厳しい天候下で、積極的な建設計画に沿う様な材料施工ができる様に、ルイスとその作業者は養生を張り、階高を加熱しました。

「仕事は順調に進みー材料は欲しい時に届きーそして結果は満足できるものでした。古風な見た目の建物になりました。常にこの様に仕事に携われることは素晴らしいことです。」とリーバイス氏は言います。

確かに古典的な南部の殿堂ですが、更には、教育環境で高層設計を実現し、高い耐久性を付与するためにドライビット EIFS を使用する際の典型例です。

ドライビットが提供するアウサレーションシステムや他のシステム、製品に関する、より多くの情報については 1-800-556-7752 にお電話頂くか、www.dryvit.com を参照ください。

